

仙南地域における、宮城県各公所の取り組みを紹介します。

SENNAN the KING ザ キング

令和6年度第2号(通算第55号)

令和6年11月15日発行

大河原管内 合同広報誌
発行：宮城県大河原地方振興事務所

仙南地域のシンボルである蔵王は、地域にとって、言わば『王様』です。大河原地方振興事務所では、蔵王を仙南地域共有の大切な財産とし、地域の皆さまとともに、地域振興を進めていきます。

The・KING ~ 今号の注目記事 ~

仙南地域の園芸法人や日本なしが 表彰を受けました！

宮城県園芸振興大会



上段の左端が はるはなファーム株式会社の 鈴木学代表

丸森町で花壇苗の生産販売を行っている「はるはなファーム株式会社」さんが、第6回みやぎ園芸振興大賞の特別賞を受賞しました。みやぎ園芸振興大賞は、宮城県の園芸産出額の向上に寄与する取り組みを行う団体等を評価する宮城県の表彰制度です。「はるはなファーム株式会社」さんは、平成25年に会社設立後、ホームセンター等の委託生産に加え、独自の営業戦略により企業間取引による販路開拓を続け、年間販売額1億円を超える企業へと成長しました。プロ向けの卓越した知識と技術力で、各種コンテストで受賞等の実績を出していることが評価されました。

また、令和6年度農林産物品評会で「日本なし」部門

において、蔵王町の山家一彦さんが、宮城県知事賞（第一席）、同町の佐藤功さんが宮城県園芸協会会長理事賞（第三席）を受賞しました。仙南地域で生産された花苗や日本なしが高い評価をいただいています。

【地方振興事務所 農業振興部】

丸森園芸振興



はるはなファーム株式会社
鈴木学 代表取締役



宮城県知事賞を受賞した日本なし

水道水源七ヶ宿ダム湖畔クリーン作戦2024

を実施しました

仙南・仙塩地域の水道の水源地である七ヶ宿ダム湖の水の恵みに感謝し、10月18日(金)にダム湖周辺の清掃活動を行いました。

当日は、仙南・仙塩広域水道用水供給事業の管理運営を担い、この活動を共催した㈱みずびずびマネジメントみやぎ及び㈱みずびずびサービスみやぎのほか、国土交通省七ヶ宿ダム管理所、仙南・仙塩地域の市町及び県関



参加者の様子



清掃活動の様子

係機関など28団体から総勢104人が参加して清掃を行い、軽トラック2台分のゴミを回収しました。これからも安全で安心な水道水を各家庭に届け続けられるように水道事業を運営していくとともに、環境保全活動にも取り組んでいきます。

【仙南・仙塩広域水道事務所】

「みやぎ仙南応援大使」

新井ひとみさんによるPRを実施しました

みやぎ仙南地域2市7町の知名度向上と地域の一体感を醸成するため、本地域にゆかりのある方々に「みやぎ仙南」の魅力をPRしていただく「みやぎ仙南応援大使」を今年3月に設置しました。

その第1号に就任した4人組グループズ・ダンス&ボーカルグループ「東京女子流」の新井ひとみさん(大河原町出身)が、8月6日に仙南地域で広報活動を行いました。



村田町「道の駅村田」でのPR活動



白石市「おもしろい市場」でのPR活動

この日は、白石、蔵王、柴田、村田の1市3町の観光施設に仙南地域のご当地キャラクターも集合し、来場者の方々にイベント情報が掲載されたパンフレットや「みやぎ仙南応援大使」の名刺等をお渡ししました。新井さんによる広報活動の様子は、当所SNSのほか、新井さんのSNSでも紹介されていますので、ぜひご覧ください。

【地方振興事務所 地方振興部】

秋のせんなんマルシェ in 大河原合庁 を開催しました

9月25日(水)に、大河原合同庁舎1階入口・駐車場にて、第2回目の仙南地域の特色あふれる販売会「せんなんマルシェ in 大河原合庁」を開催しました。

大河原地方振興事務所内の各部連携事業として、各部の所管分野における特色を活かしながら、仙南地域の生産者及び事業者の販売機会の確保、生産過程での作り手のこだわりや想いを伝え、「みやぎ蔵王」の食のブランド化に寄与する食のPRを行うため、実施しました。

昨年度から大河原産業高校と連携し、出店やチラシのデザイン等を行っていただいています。



出展者 (一部)



会場の様子

今回は「美味しい食材大集合！」をテーマに、9業者が出店しました。庁舎1階ロビーでは、ぶどうやりんご、しいたけ等の秋の味覚やはちみつ、スイーツなどが並びました。

庁舎駐車場では、キッチンカーによるうどんや唐揚げの提供のほか、燃料電池自動車MIRAIの展示が行われました。

当日は、開始早々たくさんの来場者でにぎわい、売り切れの出展者も多く、大盛況でした。

第3回目は11月22日(金)に開催します。ぜひ皆様足をお運びください。

【地方振興事務所 地方振興部】

仙南地域廃校活用情報交換会を実施しました

大河原地方振興事務所若手職員によるワーキンググループでは、「廃校活用」をテーマに検討を行っています。今回、当ワーキンググループの活動の一環として、仙南地域における廃校活用事業の促進を図るため、10月18日に仙南地域廃校活用情報交換会を開催しました。

当日は、大河原管内の市町担当者や廃校活用を希望する事業者が



情報交換会の様子

計13人参加し、市町が希望する事業や事業者側がどのような活用方法を検討しているか等について情報交換を行いました。

出席者からは「廃校活用を進める参考になった」「気になっていたことが聞けた」などの感想をいただき、廃校を擁する市町と事業者のつながる場を創出することができました。

【地方振興事務所 地方振興部】

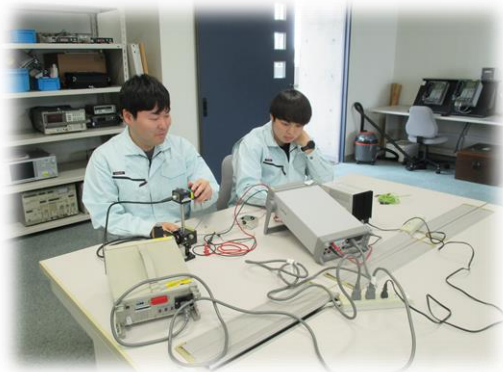


ワーキンググループのメンバーによる活用可能な補助金の紹介

令和7年普通課程(学卒者訓練)入学生募集について

白石高等技術専門校では、令和7年度入学生を募集しています。応募対象者は、主に新規高卒者や若年求職者です。

本校普通課程2科のうち、情報通信ネットワーク科は、情報通信分野における有線・無線に対応した技術操作やメンテナンスに必要な知識・技能を持った人材を育成し、修了生は情報通信関連会社などで活躍しています。



情報通信ネットワーク科の様子



プログラムエンジニア科の様子

また、プログラムエンジニア科は、プログラム言語で実務的なプログラミングができる人材を育成し、修了生はソフトウェア関連会社などで活躍しています。

学校見学を随時受け付けておりますので、本校に興味のある方は、お気軽に御連絡ください。

■お問い合わせ先

白石高等技術専門校

TEL: 0224-35-1511

【白石高等技術専門校】

仙南地域ものづくり企業説明会を開催しました

高校生に「ものづくり産業」の面白さややりがいを感じてもらうとともに、地元のものづくり企業を知ってもらうことを目的に、「仙南地域ものづくり企業説明会」を10月31日(木)に開催しました。

仙南地域の商工業、農業系高校及び普通高校の高校生約400人、仙南地域等の製造業等53社が参加しました。



会場には仙南地域等の製造業者53社が集合

高校生にとって、企業から直接「ものづくり」の魅力について説明を受けられる貴重な機会となり、「企業の目標や仕事内容を学ぶことができた」「企業から求められる人になれるように、もっと頑張りたいと思った」といった声などが寄せられ、ものづくりへの興味・関心が高まっていました。

今後も、企業と高校の連携を深める事業を実施することにより、仙南地域のものづくり産業を支える人材の育成に取り組んでまいります。

【地方振興事務所 地方振興部】

柴田町「中名生・下名生地区」で
自動草刈機実演研修会が開催されました

多面的機能支払交付金活動組織は農業・農村の多面的機能を支える共同活動に取り組む組織ですが、作業者の高齢化等もあり、草刈り等の農作業中の事故が増えています。

そこで宮城県農政部及び大河原地方振興事務所・宮城県多面的機能支払推進協議会の共催で、草刈り作業中の事故防止と生産性向上に向けた研修会を9月25日に開催しました。



自動斜面用草刈機の説明



斜面を駆け上がりながら草を刈ります

組織から19人、土地改良区・土地連・市町等関係機関36人の計55人が参加しました。
当日はあいにくの雨天でしたが、県庁担当者の安全管理講習会に引き続き、農機具メーカー担当者による自動斜面用草刈機2台のリモート操縦の実演が行われ、参加者から多数の質問があり有意義な研修となりました。

【地方振興事務所 農業農村整備部】

令和6年度宮城県総合畜産共進会で快挙！

美里町のみやぎ総合家畜市場で、令和6年度宮城県総合畜産共進会が開催されました。9月6日、7日の肉用牛の部には、仙南地域から5頭が出品され、大会の最高賞である名誉賞・農林水産大臣賞に丸森町の大内重夫氏所有「ひろみ」号と「ひろみぎくら」号が選ばれました。また、9月25日に行われた乳用牛の部には仙南地域から9頭が出品され、大会の最高賞である名



肉用牛の部 出品者のみなさん



乳用牛の部 名誉賞を受賞した一條氏
(写真右から4人目)

誉賞・農林水産大臣賞に丸森町の一條有希氏所有「イチジョウフームベイリー キング タトゥー」号が選ばれました。
仙南地域は、乳用牛の部の3年連続団体賞受賞に加え、今大会は、乳用牛の部・肉用牛の部とも丸森町からの出品牛が最高賞を独占するなど、家畜改良技術が高く評価されました。

【地方振興事務所 畜産振興部】

安全・適正な狩猟をお願いします

山の木々が色づく時期になり、今年も狩猟の季節がやってきました。

狩猟ができる期間は、法令等で定められており、宮城県では11月15日から翌年2月15日まで（ただし、大河原管内のイノシシは11月1日から翌年3月31日まで）となっています。

そのほかにも、安全で適正な狩猟をするためには様々なルールが定められており、狩猟免許の取得、登録手続きを行うのはもちろん、狩猟可能な鳥獣



くくりわなで捕獲したイノシシ



箱わなで捕獲したイノシシ

の把握、網・わなへの標識の設置、銃猟での矢先の確認などのルールをしっかりと順守することが必要となります。

狩猟者の皆さんには、ルールに則した安全・適正な狩猟の実施をお願いするとともに、狩猟マナーの一層の向上についてもご協力をお願いします。

【地方振興事務所 林業振興部】

観光・イベントに関するお知らせ



みやぎ仙南の郷土料理である「おくずかけ」のレシピや仙南地域でおくずかけを提供している店舗を紹介します。



みやぎ蔵王山麓に所在する白石市小原温泉・鎌先温泉・白石湯沢温泉、蔵王町遠刈田温泉及び川崎町青根温泉・義々温泉の各温泉地が連携し、「みやぎ蔵王温泉郷」として一体的な情報発信や誘客の取組を行っています。



「みやぎ蔵王三十六景」とは、みやぎ蔵王を背景としたすばらしいスポットです。仙南地域の新しい観光資源として、地域振興を進めていくために、仙南2市7町の各地から選定しました。



せんなんスイーツ PRキャラクター 「せんにゃん」



仙南地域で愛されている「まちのお菓子屋さん」やカフェ 60 店舗を御紹介しています。

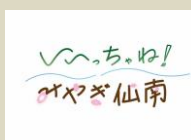
猫の神様「せんにゃん」と一緒に、スイーツ巡りをしてみてはいかがでしょうか。



X



Instagram



大河原地方振興事務所公式ツイッター・Instagram「いいっちゃね、みやぎ仙南！ #んだから〜」では、宮城県南地域のいいとこ情報を積極的に発信しています。

子育て・
教育

めぐせー蔵王マイスター
蔵王ジオパーク構想 松川エリア ジオツアー

3回シリーズの「めぐせー蔵王マイスター」。今年度は、「二つの川の物語〜火山山麓の災害と恵み〜」をテーマに、蔵王マイスターを目指しました。第1回では、蔵王古道から濁川の源頭を望み、第2回は、澄川支流で沢登りを行いました。9月21日〜22日の1泊2日で実施した第3回では、1日目に屏風岳を目指し、芝草平で澄川の源頭を望む予定でしたが、荒天のため予定変更を余儀なくされました。しかし、蔵王自然の家登山支援ボランティアの方々に講師に、蔵王の山々や安全な登山について知識を深めることができました。



ジオツアーの様子



集合写真

2日目は、蔵王ジオパーク推進協議会と連携し、蔵王ジオパーク推進ガイドと共に、澄川・濁川合流点など町内の水にまつわる施設等を巡りました。蔵王町を流れる河川がもたらした恵みや災害について学びを深める2日間となりました。

【蔵王自然の家】

満喫！蔵王の秋

今年の「満喫！蔵王の秋」は、「親子で挑戦！」をテーマに開催しました。

1日目の午前中は、木材を使った創作活動をしました。生き物をテーマにして、様々な形の木材を使って、作品作りをしました。大人も子供も真剣に作品作りをしていました。午後は、参加者の皆さんが協力しながら芋煮ときのごご飯を作り、蔵王特産の里いも、梨、豆腐など秋の味覚を堪能しました。夜は、秋の星座について講師をお呼びして、星座の観察をしました。天気が悪く星があまり見えない時間が多かったのですが、終わりの時間が近づくと雲がなくなり、満天の星空を見ることができました。



出発前にみんなで集合写真

2日目は、お釜・熊野岳登山。霧が深く熊野岳への登山はできませんでした。講師の方と一緒に歩きながら、刈田岳やお釜のことを学びました。お釜の近くを通ると、たまたま風が強く吹き、まったく見えていなかったお釜をきれいに見ることができました。参加者の方も2日続けての奇跡に、とても喜んでいました。

2月には満喫！蔵王の冬があります。皆さんのご応募をお待ちしております！

【蔵王自然の家】



芋煮会の様子

12月1日は世界エイズデー (World AIDS Day)



令和6年度世界エイズデーポスター

世界エイズデーは、世界レベルでのエイズのまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を目的にWHOが制定したもので、世界各国でエイズに関する啓発活動が行われています。

宮城県でも、世界エイズデーに合わせてHIV・梅毒の匿名郵送検査を令和6年12月1日から令和7年2月10日までの期間、先着60件限定で実施します。最新情報、申し込み方法は、記載のQRコードより県ホームページをご参照ください。

また、年間を通じて県内各保健所・支所で性感染症（HIV・梅毒・クラミジア）検査を行っています（事前予約制・匿名可・原則無料）。仙南保健所では、毎月第1・3火曜日午前中に実施しています。検査希望の場合は、下記までご連絡ください。

■お問い合わせ先

仙南保健所疾病対策班 TEL：0224-53-3121

【仙南保健福祉事務所（仙南保健所）】



世界エイズデーに合わせたHIV・梅毒の匿名郵送検査ページはこちらから

次号は3月中旬の発行予定です

【編集後記】

今号では、「みやぎ仙南応援大使」の取組や仙南地域廃校活用情報交換会についてご紹介しました。「みやぎ仙南応援大使」はこのほかにも、仙南地域のイベントへゲスト出演する等、活躍の場を広げています。活動の様子について、当所SNSで随時発信していますので、ぜひご覧ください。

みやぎ仙南



読者の皆様からのご意見、ご要望をお待ちしています。下記までお気軽にお寄せください。

宮城県大河原地方振興事務所 地方振興部

〒989-1243 柴田郡大河原町字南 129-1

TEL：0224-53-3182（直通）

FAX：0224-53-3076

E-mail：oksinbk2@pref.miyagi.lg.jp

HP：<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/oksgsin-e/>

